

平成29年度当初予算の概要

1 総括

内閣府が発表した平成29年1月の月例経済報告では、我が国経済の基調判断は「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」としている。先行きについては、「雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。」とある一方、「海外景気の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とされている。

このような状況の中、平成29年度予算編成は、第5次川島町総合振興計画の基本理念である「人・自然・景観を大切にした魅力あふれるまちづくり」、「まちの資源と都市近郊を活かした、人でにぎわうまちづくり」、「まちが人を育み、人がまちを育む活力と協働のまちづくり」に沿った施策を計画的かつ効果的に展開するとともに、時代の変化や住民ニーズを的確にとらえ、「いま安心、未来に希望」をもてるまちづくりの実現に向けた取り組みをより一層推進するため、限られた財源の中で事業の選択と集中を行い、川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げられている事業について重点的に予算配分し編成した。

2 予算規模

① 一般会計

66億8,000万円（前年度比0.7%増）

（平成28年度 66億3,100万円）

② 全会計合計（一般会計・特別会計・公営企業会計）

126億8,329万7千円（前年度比2.2%増）

（平成28年度 124億844万5千円）

<参考> 一般会計予算規模の推移（当初対比）

（単位：百万円、%）

年 度	23	24	25	26	27	28	29
予算額	6,239	6,146	6,260	7,619	8,007	6,631	6,680
伸び率	1.2	▲1.5	1.9	21.7	5.1	▲17.2	0.7

3 平成29年度主要施策等の概要

平成29年度当初予算においては、第5次川島町総合振興計画の後期基本計画と同計画のリーディングプロジェクトである川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標1～4の施策を最重要課題として、限られた財源を重点的に配分しました。

H29年度事業費【単位：千円】

基本目標1 若い世代が魅力を感じる子育て支援の充実

1-1 結婚から子育てまで親子にやさしい環境の充実

・【新規】子育て支援総合センター運営事業 25,098

安心して出産・子育てができるよう、子育て親子が気軽に集い交流できる施設として、子育て支援総合センターの運営を開始します。

また、企業版ふるさと納税制度を活用し、遊具や絵本、児童書などの備品を充実させ、子どもたちが楽しめる空間づくりを進めます。

- ・子育て支援総合センター運営業務委託料 20,736
- ・備品購入費 1,000
- ・施設管理費 3,362

・結婚支援事業 444

結婚相談やお見合い支援を行う結婚サポーターを募集し、成婚の際には褒賞金（5万円）を支給します。

また、未婚の子を持つ親向けの婚活イベント（講演会・交流会）を開催します。

- ・結婚サポーター成婚時褒賞金 250
- ・婚活イベント講師謝金等 194

・産前・産後子育て支援ヘルパー派遣事業 100

産前産後の体調不良等により家事や育児が困難な家庭に、家事援助を行うヘルパーを派遣します。

・ファミリーサポートセンター・緊急サポートセンター事業 710

子育て中の親が仕事と育児を両立し、安心して働ける環境をつくるため、育児の援助を受けたいかたと行いたいかたの相互援助活動を支援します。

- ・ファミリーサポートセンター事業業務委託料 200
- ・緊急サポートセンター事業業務委託料 470
- ・ファミリーサポートセンター等利用者負担軽減補助金 40

・親のリフレッシュ講座事業

60

子育て中の保護者に、日ごろの育児の疲れを癒したり、気分をリフレッシュしたりしていただくことを目的に、レクリエーションやスポーツなどの講座を開催します。併せて、かわみんママによる託児も行います。

・かわみんママ託児保育事業

585

町主催の事業で託児が必要な場合、託児ボランティア「かわみんママ」を派遣します。子育て中の親が、安心して研修やリフレッシュ事業に参加できるよう子育て支援を図ります。

・予防接種情報等提供サービス事業

648

「かわみん子育て応援ナビ」により、予防接種や感染症情報、母子保健、健診等の情報を発信し、安心して子育てできるよう支援します。

・子どもの遊び場整備事業

7,900

各自治会が管理する児童遊園地の再整備に係る費用を、1,580千円を限度として全額補助します。平成27年度から実施している事業で、平成29年度は概ね5園分を予定しています。

- ・子どもの遊び場整備事業補助金 7,900 (1,580千円×5園)

・【拡充】放課後児童対策事業

30,297

町内にある3学童保育クラブ(かっぱくらぶ、どりいむくらぶ、かわじま学童クラブ)に対し、運営に係る経費の一部補助や貸し付けている施設の整備を行います。

- ・放課後児童対策事業補助金 27,949
- ・【新規】かっぱくらぶトイレ改修工事 1,404
- ・【新規】かっぱくらぶ外灯設置工事 248
- ・施設修繕費等 696

・生涯学習推進事業

2,273

生涯学習推進のまちとして、子どもからお年寄りまで誰でもが気軽に参加できる生涯学習活動の普及を目指し、参加体験型の学習講座やイベントの充実を図るとともに、参加しやすい環境をつくれます。

・【新規】 不妊検査費助成事業 300

県と連携して行う少子化対策「ウエルカムベイビープロジェクト」の開始に伴い、不妊検査を希望する夫婦を対象に不妊検査費の一部（上限2万円）を助成します。

・【拡充】 不妊治療費助成事業 1,000

不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減するため、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）を受けた方や男性不妊治療を受けた方にその治療費の一部を助成します。また、35歳未満の夫婦を対象に初回の治療費に限り、最大10万円を上乗せ助成します。

- ・ 特定不妊治療：上限10万円（通算助成回数6回まで）
- ・ 【新規】 特定不妊治療（上乗せ分）：上限10万円（35歳未満の夫婦で初回治療費に限る）
- ・ 男性不妊治療：上限5万円（通算助成回数6回まで）

1-2 子育てに切れ目のない支援の充実

・【新規】 多子世帯インフルエンザ予防接種費助成事業 1,471

18歳未満の子が3人以上いる多子世帯の第3子以降かつ接種時18歳未満を対象として、インフルエンザ予防接種費用の1回分を全額助成し、接種費用の負担軽減を図ります。

・ 第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業 4,033

子育てにやさしい経済支援として、多子世帯（第3子以降）の私立幼稚園就園に係る保育料を無償化します。

・ 入園祝い金事業 2,340

私立幼稚園（認定こども園（旧幼稚園）含む）に係る就園奨励費の対象とならない諸経費（制服代等）に対して、保護者の負担を軽減するため、入園祝い金（30千円/人）を支給します。

・ 子育て支援医療費助成事業 57,364

子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりを推進するため、少子化対策と子育て支援の観点から、0歳から中学校3年生までの医療費の一部負担金を助成します。

・ ひとり親家庭等医療費助成事業 9,318

母子家庭や父子家庭等のひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、医療費の一部負担金を助成します。

・ **就学前保育・教育の充実** 817

平成27年度から展開している小学校教育への接続を円滑にするために4つの保育プログラムを引き続き実施し、就学前保育・教育を推進します。

- ① リズム・リトミック遊び 0
- ② 体育指導（外部講師） 389
- ③ 絵本・ドリル導入 391
- ④ フッ化物洗口（虫歯予防） 37

・ **【新規】金融機関との提携教育ローン及び
日本学生支援機構の奨学金借入者への利子助成事業** 400

埼玉りそな銀行、埼玉縣信用金庫、JA 埼玉中央農業協同組合、武蔵野銀行と学生向け奨学金事業に向けた連携及び協力の協定を結び、教育ローン借入者（定住する学生）を対象に利子助成を行います。また、日本学生支援機構の第2種奨学金借入者の利子も同様に助成します。

・ **若者の定住促進に係る固定資産税の課税免除制度** 100

若者の定住促進を図るため、新築住宅並びに中古住宅に係る固定資産税の課税を免除します。

・ **住宅リフォーム補助事業** 2,800

住宅リフォーム補助金制度において、子育て世帯がリフォームする場合の補助率引き上げを継続します。

- ・ 子育て世帯 補助率 10%（上限20万円）
- ・ その他 補助率 5%（上限10万円）

1-3 川島町の未来を担う教育の充実

・ **【拡充】川島方式子ども学習支援システム構築事業** 29,891

児童生徒の学力の向上を目指して体系的な学習支援事業を次のとおり実施します。

【拡充】きめ細かい教育の推進事業 9,474

中学校と同様に小学校においても、よりきめ細かい教育を行い、学力の向上を図るため、1学級あたりの児童数を35人程度とすることで必要となる教員を補充します。

また、中学校部活動の社会人指導員の充実を図ります。

【拡充】英語教育充実事業

14,369

学習指導要領の改訂に伴う、小学校5・6年生の英語の教科化及び3・4年生の外国語活動の導入を見据え、計画的な外国語教育を行います。また、中学校の生徒のさらなる英語学力及び学習意欲の向上を図るため、ALT（外国語指導助手）の常駐化に加え、新たに英語検定料を全額（年1回）負担します。

- ・臨時職員賃金（小学校外国語活動支援員） 1,735
- ・ALT講師派遣委託料 11,476
- ・【新規】英語検定受検推進事業委託料 1,158

【拡充】ICT機器活用事業

1,529

ICT機器（タブレット端末）を活用した授業を行うことにより、児童の学習への興味関心を高め学力向上を目指します。また、質の高い効率的な学習活動を推進するため、伊草小学校を研究指定校として追加指定します。

- H28年度～ 中山小学校に試験的に導入、検証
- H29年度～ 伊草小に導入、検証

【拡充】かわじま学習塾事業

1,152

学校と私塾が連携した補充学習を、小学校5・6年生を対象に国語・算数の基礎学力の定着を目指して実施します。会場は、入学予定の中学校2校を使用し交流型の学習を実施します。

中学校は、英語に特化した学習支援を私塾の協力を得て実施します。

また、経済的な理由などにより通塾が困難な家庭を対象とする新たな支援策を構築し、学力較差を解消し、学力向上を図ります。

- ・川島方式子ども学習支援システム講師謝金 600
- ・【新規】私塾と連携した通塾支援事業委託料 552

基礎学力向上事業

3,367

町独自の一斉テストを全ての小中学校で実施し、基礎学力の定着状況を確認することで、課題の発見・解決を図ります。また、家庭学習ノート及びドリルを作成し、学校と家庭との連携を図りながら、教員によるきめ細かな指導を実施することで児童生徒の学力向上を図ります。

- ・学力調査委託料 1,312
- ・家庭学習ノート、ドリル 2,055

・学校規模適正化事業

9,661

学校規模適正化基本計画に基づき、つばさ南小学校とつばさ北小学校の平成30年4月開校に向けた準備を進めるとともに、統合対象校同士の連携を図り、児童の交流の機会を充実します。

また、小学校跡地活用について、引き続き統合協議会等で検討を進めます。

・【新規】 三保谷・ハッ保小学校改造事業 84,744

平成30年4月の統合小学校の開校に向けて、学習環境の改善を図るため、老朽化した教室、廊下等の改修及びトイレの洋式化を行います。

- ・工事請負費 81,000
- ・工事監理業務委託料 3,744

・【新規】 中山小学校トイレ改修事業 4,947

教育環境の改善と快適な学習環境の確保を図るため、老朽化したトイレを改修します。

(平成30年度に改修工事を実施予定)

- ・設計業務委託料 4,947

・ 適応指導・教育相談充実事業 5,525

平成29年4月から子育て支援総合センターに設置するスクーリングサポートセンターで、適応指導や教育相談業務を行い、児童生徒の自立支援対策や保護者の相談、教員の研修事務などを行います。また、中学校にさわやか相談員を配置し、生徒や保護者の相談業務を行います。

基本目標2 地域産業の活性化と雇用の創出

2-1 雇用創出につながる企業誘致の推進

・ 川島インターチェンジ南側地区開発事業 8,000

圏央道川島インターチェンジ南側地区において、産業系拠点の形成に向けた新市街地の整備を推進するため、関係機関との調整を図ります。

- ・インター南側地区都市計画決定図書素案作成業務委託料 8,000

・【新規】 圏央道側道アクセス道路整備事業 48,430

(仮称) 町道3557号線を圏央道側道へのアクセス道路として整備し、流通時間の短縮や周辺環境の改善を図ります。(平成29～30年度の継続費設定)

・ 雇用マッチング支援事業（町内企業と町内在住若者との面接会開催） 135

公共職業安定所、県及び商工会と連携し、就職支援セミナー及び合同企業説明会を開催し、就職希望者と町内企業が出会う場の支援をします。

- ・需用費 63
- ・就職セミナー支援業務委託料 72

2-2 農業の活性化と担い手の確保

・【新規】 農業振興地域基礎調査事業 3,620

農業振興地域の整備に関する法律第12条の2の規定により、おおむね5年ごとに行うものとされている農業振興地域整備計画に関する基礎調査（農用地面積の確認、農家の意向確認など）を行います。

- ・ 農業振興地域基礎調査業務委託料 3,620

・【拡充】 農地集積事業 4,379

耕作放棄地を減少させ、将来にわたって優良農地を引き継ぎ、担い手農家の営農の安定化を図るため、人・農地プラン、農地中間管理事業により、農地集積を推進します。

また、集約化した農地の区画拡大への取り組みを支援します。

- ・ 農地中間管理事業業務委託料 3,339
- ・ 【新規】 農地耕作条件改善事業費補助金 1,040

・【新規】 農地集積農道整備事業 30,800

集約化した農地周辺の農道を整備し、大型機械等の活用を促し、農産物の生産向上と地域農業の活性化を図ります。

- ・ 工事請負費 20,000
- ・ 土地購入費 10,800

・ 新規就農者、営農者への総合支援事業 8,250

若い農業就農者が、自立した農業経営が出来るよう支援します。

- ・ 新規就農総合支援事業補助金 通常型 6,000 (1,500千円×4人)
夫婦型 2,250 (2,250千円×1人)

・【拡充】 地域資源魅力創出事業 23,037

「まちの資源を活かした活気に満ちた魅力あるまちづくり」を実現するため、地方創生推進交付金を活用し、農産物や加工品、観光資源などの地域資源を活用した地域ブランドの構築を図ります。

主な事業 ブランドロゴの作成

ブランド・観光PR用ホームページの作成

バスモニターツアーの開催

都内事業者向け試食会イベントの開催

- ・ 地域資源魅力創出事業業務委託料 22,832
- ・ 謝金等 205

・【拡充】町特産品ブランド化事業 6,374

6次産業化戦略に基づき、町の特産品の6次産業化を推進するため、地方創生推進交付金を活用し、商品開発、実践に向けた人材育成研修を開催します。

- ・6次産業化新商品開発等検討業務委託料 5,335
- ・6次産業化実践に向けたセミナー等支援業務委託料 500
- ・謝金等 539

・「かわじま朝市」の拡充（※マンパワー事業）

出店者・出店内容の条件の緩和や、開催日や開催する場所を増やすなどにより、来場者数の増加を図ります。

基本目標3 子どもからお年寄りまでふれあい、

安心して健やかに暮らせる地域づくり

3-1 子どもからお年寄りまで地域でふれあう機会の充実

・健幸☆筋力アップ教室事業 9,399

一人ひとりの体力にあった運動プログラムを作成し、筋力アップトレーニングと栄養サポートを取り入れた教室を展開し、健康づくりを支援します。

・地域の憩いの場（サロン）整備事業 416

地域コミュニティの活性化のため、地域住民が主体となり運営する、子どもからお年寄りまで多くの世代が気軽に集えるサロン整備の支援を行います。

3-2 誰もが安心して暮らせる地域づくり

・【拡充】くらしの交通支援事業 14,258

町民の買い物や通院、公共施設等への移動を支援するため、かわみんタクシーを運行します。

また、県と連携し、路線バスの増便・延伸など、公共交通への潜在需要を喚起するための取組を行う事業者に対し、その事業費の一部を補助します。（県1/2、町1/2）

- ・かわみんタクシー運行費負担金 5,500
- ・地域公共交通会議負担金 258
- ・【新規】元気なバス需要創出モデル事業補助金 8,500

- ・【新規】 地域公共交通網形成計画策定事業

住民と事業者、行政等が一体となり、人口減少・少子高齢社会において持続可能で効果的な住民の足の確保を図るため、地域公共交通の活性化及び再生のための取組を推進するための計画を策定します。

 - ・地域公共交通網形成計画策定支援業務委託料 9,663

9,663
- ・【新規】 障害者基本計画・障害福祉計画・障害児計画策定事業

障がい者に関する施策を推進するための基本骨子となる障害者基本計画（計画期間平成21年度から平成30年度）の更新を前倒しし、今後の障害福祉サービスに関する目標を定める障害福祉計画・障害児計画（第5期）と併せて策定します。

 - ・障害者基本計画・障害福祉計画・障害児計画策定支援業務委託料 2,824

2,824
- ・【拡充】 障がい者就労支援事業（障害者自立支援事業）

就労移行支援事業所や公共職業安定所と連携し、障がいのある方が、仕事に就き、住み慣れた地域で自立して、安心して生活を送ることができるよう、必要な技能の訓練・習得を目的とした就労支援や就労継続支援を行います。

48,864
- ・ 障がい児放課後等デイサービス事業（障害者自立支援事業）

学校教育法に規定する学校（幼稚園、大学を除く）に就学している障がいのある児童・生徒に、学校授業終了後や休業日において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、自立した生活を送るための支援をします。

25,006
- ・【拡充】 予防接種事業

感染症のおそれのある病気の発生や社会的蔓延を防ぐため、予防接種を実施します。

（再掲）また、新たに、18歳未満の子が3人以上いる多子世帯の第3子以上かつ接種時18歳未満を対象として、インフルエンザ予防接種費用の1回分を全額助成し、接種費用の負担軽減を図ります。

44,647
- ・ 地域包括ケアシステムの構築（※介護保険特別会計）

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体となった地域の仕組みづくり（地域包括ケアシステムの構築）を進めます。その中で、要介護状態を予防し、元気な高齢者が増えるよう、健康づくりや介護予防の事業に取り組みます。

9,388
- ・ さくら通り（町道1-2号線）歩道整備事業

主要幹線道路である町道1-2号線の道路（歩道）整備を行います。

 - ・測量業務委託料 2,400

2,400

・ **道路側溝整備事業** 14,760

側溝新設及び既存の蓋なし側溝に蓋を設置し、生活道路内の環境改善を図ります。

- ・ 工事請負費 14,760

・ **【拡充】 橋梁延命化計画事業** 53,000

橋梁の延命化と安全を確保するため、定期点検を実施し、計画的な修繕を行います。

- ・ **【新規】** 谷中橋修繕工事 28,000
- ・ 橋梁定期点検業務委託料 25,000

・ **自主防災組織の充実** 3,741

自主防災組織の充実を図るため、資機材整備や訓練活動に対する補助金を交付します。また、組織の充実・訓練等支援のため、防災アドバイザーを派遣します。

- ・ 防災アドバイザー謝金 78
- ・ 自主防災組織資機材整備及び活動支援事業補助金 2,348
- ・ 集会所消防用設備保守点検費用助成金 315
- ・ 消防施設費補助金 1,000

・ **【新規】 公民館あり方検討事業** 197

地域の意見・意向等を伺いながら、今後の公民館のあり方について検討を進めます。

基本目標 4 人を呼び込む観光・交流の活性化

4-1 川島町の魅力発信と認知度向上

・ **(再掲) 地域資源魅力創出事業** 23,037

「まちの資源を活かした活気に満ちた魅力あるまちづくり」を実現するため、地方創生推進交付金を活用し、農産物や加工品、観光資源などの地域資源を活用した地域ブランドの構築を図ります。

主な事業 ブランドロゴの作成

ブランド・観光PR用ホームページの作成

バスモニターツアーの開催

都内事業者向け試食会イベントの開催

- ・ 地域資源魅力創出事業業務委託料 22,832
- ・ 謝金等 205

・【拡充】 観光防災Wi-Fiステーション整備事業 1,836

観光・防災拠点にWi-Fiスポットを整備し、観光情報の取得等、人を呼び込む観光情報の発信手段として、また、災害時の情報配信や、避難者の情報収集手段として活用します。

平成28年度設置箇所：役場庁舎、コミュニティセンター、遠山記念館

平成29年度設置予定箇所：いこいの広場、フラットピア

・工事請負費 1,836

・【新規】 ふるさとかわじまPR大使活用事業 251

当町にゆかりのある著名人等に、町の魅力などの情報発信を依頼し、地域振興とイメージアップを図ります。

・【拡充】 マスコットキャラクターPR事業 2,044

商工会等と協力し「かわべえ」「かわみん」のキャラクターグッズを作製し、町内外に向けて広くPRしていきます。

・【拡充】 伝統芸能保存事業 1,386

町に継承されてきた郷土の伝統芸能を保存し、その技術等を受け継ぐ継承者の育成に要する費用の一部を補助します。

また、平成29年度で30回目となる万作サミット in 川島を30回記念行事として実施します。

・伝統芸能保存事業補助金 900

・【拡充】 万作サミット30周年記念事業 486

4-2 新たな観光資源の発掘と交流の創出

・【拡充】 平成の森公園観光地化事業 7,364

平成の森公園の魅力を高め、賑わいを創出するライトアップイベントを開催し、来園者、来町者の増加を図ります。

・平成の森公園ライトアップ業務委託料 6,785

・イベント警備委託料等 579

・【拡充】 観光マップ等作成事業 864

町の観光地を掲載した観光マップを増刷し、町内外へ広くPRします。

・ **広域観光周遊ルートの形成（※マンパワー事業）**

近隣市町と連携し、広域的な観光周遊ルートの形成を図ります。

・ **【拡充】川と親しみを持つイベント開催事業** 180

和船を活用したイベントを開催し、観光客の集客と自然豊かな魅力ある町の推進を図ります。

・ **観光農園推進事業** 1,000

いちご、いちじく、ブルーベリーなど摘み取りができる観光農園の推進を図るとともに、新たな観光スポットとして、観光農園の拠点となる農業ふれあい拠点の整備を進めます。

- ・ 観光農園推進事業補助金 1,000

4 特定課題への対応施策

・住民力結集事業 536

町民と町職員が協働して地域の課題について調査・研究を行う「かわじま未来塾」の活動を支援します。また、「町民力登録制度」により、専門的な知識や技能をもつ人材を確保し、まちづくりに反映していきます。

・【新規】役場旧庁舎別館解体事業 2,212

昭和44年に建築された役場旧庁舎別館について、平成22年度に実施した耐震診断結果（I_s値0.32）と劣化状況を踏まえ、解体撤去を進めます。

- ・アスベスト調査業務委託料 700
- ・解体設計業務委託料 1,512

・連絡通路接続工事 21,929

庁舎、コミュニティセンター及び町民会館を結ぶ連絡通路を整備し、施設間移動の利便性を高めます。

- ・工事請負費 20,304
- ・工事設計監理業務委託料 1,625

・【拡充】ふるさと納税寄附金事業 16,537

ふるさと納税寄附金を通じて、町の特産品などの認知度を向上させ、地域の活性化を図ります。

【平成29年度寄附金目標額：30,000千円】

- ・報償品費 16,200
- ・使用料等 337

・小型合併処理浄化槽維持管理及び設置等補助事業 28,206

生活排水による河川等の水質汚濁を防止し、生活環境の保全を図るため、小型合併処理浄化槽の新規設置、単独槽や汲取からの転換及び維持管理に要する費用の一部を補助します。

- ・小型合併処理浄化槽設置補助金 11,629
- ・小型合併処理浄化槽維持管理補助金 16,577

・【新規】水質浄化施設撤去工事 10,410

下水道の接続に伴い未利用施設となっている水質浄化施設（中山地内）を撤去します。

- ・工事請負費 7,014
- ・撤去時調査業務委託料 3,396

- ・下水道維持管理事業（※下水道事業特別会計）**

下水道汚水への浸入水対策として、取付管や宅内最終枳の補修工事を実施します。

 - ・工事請負費 9,984

9,984
- ・雨水幹線整備事業（※下水道事業特別会計）**

浸水対策の充実を図るため、飯島3号雨水幹線の整備を進めます。

 - ・実施設計業務委託料 9,997

9,997
- ・【新規】下水道事業特別会計法適化事業（※下水道事業特別会計）**

総務省からの要請により、下水道事業に公営企業会計を適用するために必要となる下水道事業固定資産台帳を整備します。

 - ・固定資産台帳整備業務委託料 9,317

9,317
- ・ごみ処理広域化事業**

広域による可燃ごみ及び粗大ごみの処理施設の建設及び管理運営並びにこれに附帯する事務の共同処理を進めます。

 - ・埼玉中部資源循環組合負担金 42,096

42,096
- ・ふれあい戸別収集事業**

集積所にごみ出しをすることが出来ない世帯に対して、週1回決まった曜日に戸別に訪問し、ごみの「収集」と共に安否確認のための「声かけ」を行います。

834
- ・【新規】ドローン活用事業**

ドローン（無人航空機）を購入し、災害時の情報収集手段として、平常時には町の風景を空撮するなどのPR手段として活用を図るとともに、他の分野への活用を研究していきます。

 - ・備品購入費 210
 - ・講師謝金 200

410
- ・【新規】コミュニティセンター・町民体育館改修事業**

老朽化したコミュニティセンター及び町民体育館の外壁塗装等の改修を実施します。

 - ・工事請負費 61,459
 - ・工事監理業務委託料 1,875

63,334

- ・【新規】 学校給食センター調理等業務委託事業 42,962

学校給食について、町の責任と主体性のもと、調理・洗浄・配送等作業を民間委託し、運営の合理化を図ります。

- ・ 国民健康保険制度関係業務準備事業（※国民健康保険特別会計） 2,240

平成30年度から国民健康保険の財政運営の責任主体が市町村から都道府県に変わり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営に中心的な役割を担い、制度の安定化を目指すこととなるため、円滑に制度移行できるよう県等と協議をしながら準備を進めます。

 - ・ システム改修委託料 2,240

- ・【新規】 水道事業経営戦略策定事業（※水道事業会計） 3,186

総務省からの要請により、水道事業における経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るため、中長期的な経営の基本計画となる経営戦略を策定します。

 - ・ 水道事業経営戦略策定業務委託料 3,186

- ・【拡充】 水道配水管耐震化事業（※水道事業会計） 2,754

指定避難所等の重要給水拠点施設までの配水管を耐震化することにより、水道水の安定供給や災害時における給水体制の充実を図ります。

 - ・ 布設替等設計業務委託料 2,754

5 平成29年度一般会計当初予算の概要

(1) 歳入の状況

主な歳入

(単位：千円、%)

	町 税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	町 債
29年度	3,142,895	990,000	494,900	369,095	512,300
28年度	3,102,451	1,000,000	471,916	374,676	380,000
増減額	40,444	▲10,000	22,984	▲5,581	132,300
伸び率	1.3	▲1.0	4.9	▲1.5	34.8

① 町税収入は対前年度40,444千円(1.3%)の増

法人町民税、固定資産税及び軽自動車税の増収が見込まれることから、町税収入は対前年度40,444千円(1.3%)増の3,142,895千円を計上

【参考】 町税の推移(当初予算計上額) (単位：百万円、%)

年 度	23	24	25	26	27	28	29
予算額	2,984	3,021	3,036	3,131	3,082	3,102	3,143
伸び率	▲1.3	1.2	0.5	3.1	▲1.6	0.7	1.3

② 地方交付税は対前年度▲10,000千円(▲1.0%)

普通交付税の実績、町税や交付金等の増減見込額及び国勢調査における人口(確定値)を踏まえ、地方交付税は対前年度▲10,000千円(▲1.0%)の990,000千円を計上

③ 町債は対前年度132,300千円(34.8%)の増

道路整備事業、教育施設等改修事業等に伴う借り入れを予定しており、町債は対前年度132,300千円(34.8%)増の512,300千円を計上

【参考】 年度末町債残高の推移 (単位：百万円)

年 度	23	24	25	26	27	28	29
総 額	6,056	5,959	5,950	6,230	6,633	6,556	6,545
臨時財政対策債	3,270	3,566	3,837	4,086	4,303	4,396	4,500
そ の 他	2,786	2,393	2,113	2,144	2,330	2,160	2,045

※27年度までは決算、28・29年度は見込

(2) 歳出の状況

主な歳出

(単位：千円、%)

	人件費	扶助費	公債費	投資的経費	補助費等
29年度	1,379,393	815,656	579,309	682,748	1,124,902
28年度	1,409,140	767,013	547,436	787,613	1,070,350
増減額	▲29,747	48,643	31,873	▲104,865	54,552
伸び率	▲2.1	6.3	5.8	▲13.3	5.1

① 人件費は対前年度▲29,747千円(▲2.1%)

職員数の減少、及び職員の年齢構成の変化等により、人件費は対前年度▲29,747千円(▲2.1%)の1,379,393千円を計上

② 扶助費は対前年度48,643千円(6.3%)の増

障害者自立支援給付費等の増加により、扶助費は対前年度48,643千円(6.3%)増の815,656千円を計上

③ 公債費は対前年度31,873千円(5.8%)の増

過去に発行した町債の元金償還の開始(据置期間終了)により、公債費は対前年度31,873千円(5.8%)増の579,309千円を計上

④ 投資的経費は対前年度▲104,865千円(▲13.3%)

子育て支援総合センター改修工事等の完了により、投資的経費全体としては対前年度▲104,865千円(▲13.3%)の682,748千円を計上

⑤ 補助費等は対前年度54,552千円(5.1%)の増

埼玉中部資源循環組合負担金や川越地区消防組合負担金等の増加により、補助費等は対前年度54,552千円(5.1%)増の1,124,902千円を計上

(3) 引上げ分の地方消費税収を充てる社会保障施策に要する経費

(歳入)

引上げ分の地方消費税収 132,000 千円

(歳出)

社会保障施策に要する経費

・ 社会福祉 1,185,975 千円

・ 社会保険 621,359 千円

・ 保健衛生 85,942 千円

合 計 1,893,276 千円

(うち一般財源) 1,116,952 千円

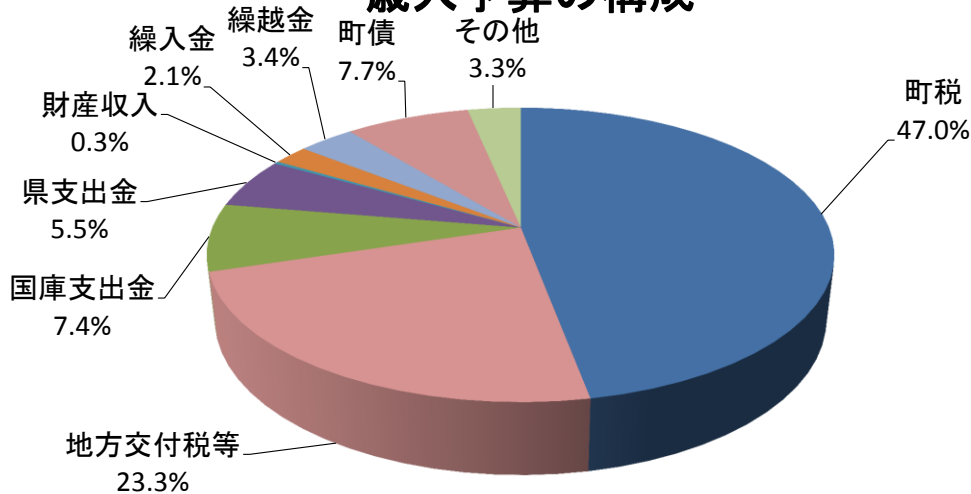
平成29年度川島町一般会計予算

款別歳入

(単位:千円、%)

款	平成29年度		平成28年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 町 税	3,142,895	47.0	3,102,451	46.8	40,444	1.3
2 地 方 譲 与 税	113,000	1.7	130,000	2.0	▲ 17,000	▲ 13.1
3 利 子 割 交 付 金	6,400	0.1	2,400	0.0	4,000	166.7
4 配 当 割 交 付 金	7,200	0.1	32,000	0.5	▲ 24,800	▲ 77.5
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,700	0.2	15,500	0.2	▲ 4,800	▲ 31.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	365,000	5.5	386,000	5.8	▲ 21,000	▲ 5.4
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	47,000	0.7	42,000	0.6	5,000	11.9
8 地 方 特 例 交 付 金	10,200	0.2	9,100	0.1	1,100	12.1
9 地 方 交 付 税	990,000	14.8	1,000,000	15.1	▲ 10,000	▲ 1.0
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	4,660	0.1	3,415	0.1	1,245	36.5
11 分 担 金 及 び 負 担 金	49,973	0.7	43,263	0.7	6,710	15.5
12 使 用 料 及 び 手 数 料	57,015	0.9	57,517	0.9	▲ 502	▲ 0.9
13 国 庫 支 出 金	494,900	7.4	471,916	7.1	22,984	4.9
14 県 支 出 金	369,095	5.5	374,676	5.6	▲ 5,581	▲ 1.5
15 財 産 収 入	18,781	0.3	11,464	0.2	7,317	63.8
16 寄 附 金	30,331	0.5	3,331	0.0	27,000	810.6
17 繰 入 金	143,709	2.1	245,411	3.7	▲ 101,702	▲ 41.4
18 繰 越 金	230,000	3.4	230,000	3.5	0	0.0
19 諸 収 入	76,841	1.1	90,556	1.4	▲ 13,715	▲ 15.1
20 町 債	512,300	7.7	380,000	5.7	132,300	34.8
合 計	6,680,000	100.0	6,631,000	100.0	49,000	0.7

歳入予算の構成



グラフの「地方交付税等」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡取得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金及び地方交付税となります。

グラフの「その他」は、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、寄附金及び諸収入となります。

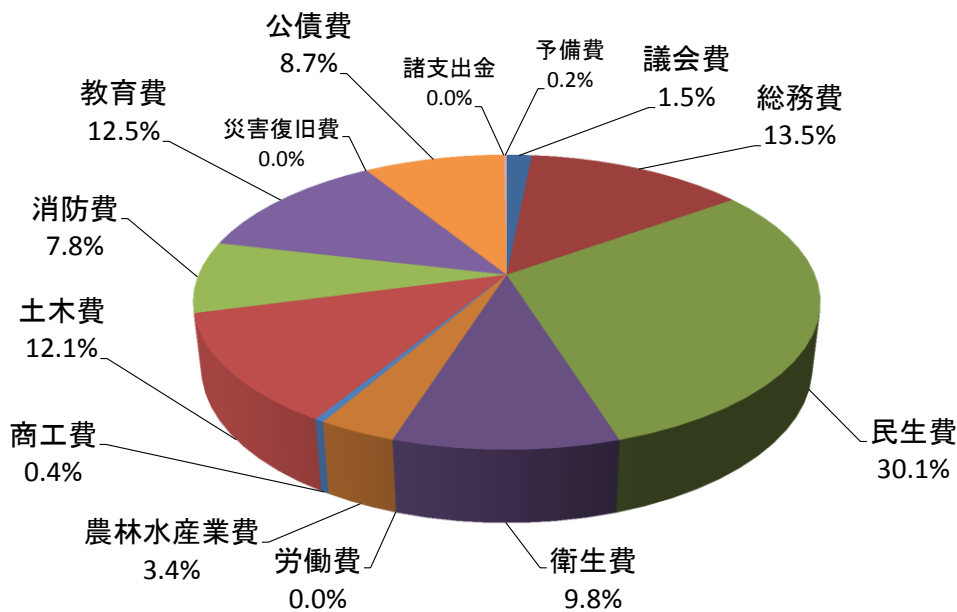
平成29年度川島町一般会計予算

款別歳出

(単位:千円、%)

款	平成29年度		平成28年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
1 議会費	103,263	1.5	102,590	1.5	673	0.7
2 総務費	904,156	13.5	984,543	14.8	▲ 80,387	▲ 8.2
3 民生費	2,007,128	30.1	2,004,830	30.2	2,298	0.1
4 衛生費	654,313	9.8	634,169	9.6	20,144	3.2
5 労働費	362	0.0	242	0.0	120	49.6
6 農林水産業費	226,943	3.4	182,836	2.8	44,107	24.1
7 商工費	27,489	0.4	28,685	0.4	▲ 1,196	▲ 4.2
8 土木費	810,337	12.1	877,039	13.2	▲ 66,702	▲ 7.6
9 消防費	523,698	7.8	516,261	7.8	7,437	1.4
10 教育費	831,433	12.5	742,248	11.2	89,185	12.0
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
12 公債費	579,309	8.7	547,436	8.3	31,873	5.8
13 諸支出金	1,567	0.0	119	0.0	1,448	1,216.8
14 予備費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
合計	6,680,000	100.0	6,631,000	100.0	49,000	0.7

歳出予算の目的別構成



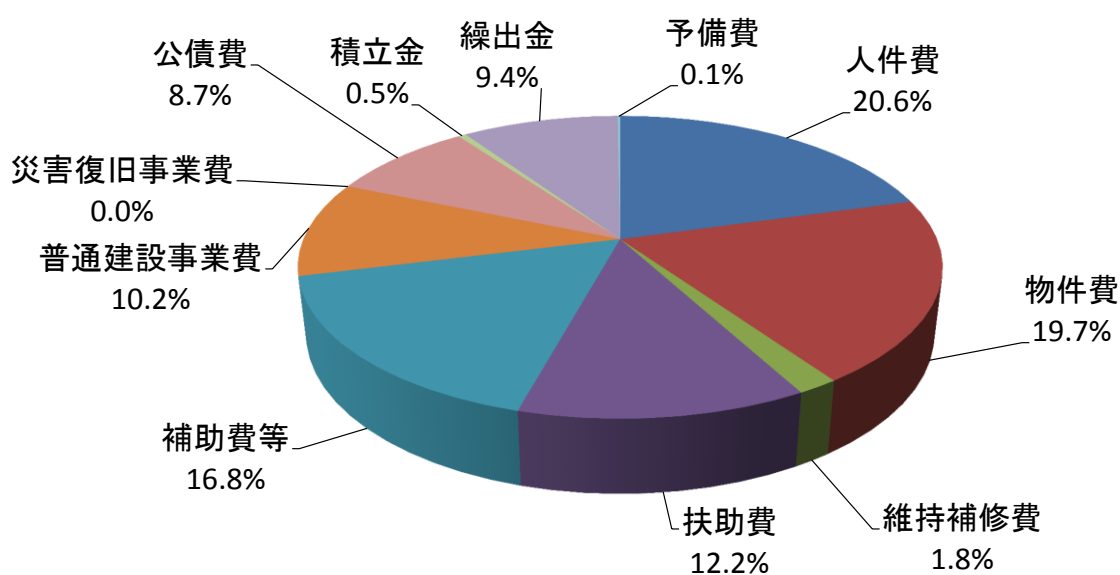
平成29年度川島町一般会計予算

性質別歳出

(単位:千円 %)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
人 件 費	1,379,393	20.6	1,409,140	21.2	▲ 29,747	▲ 2.1
物 件 費	1,312,923	19.7	1,299,460	19.6	13,463	1.0
維 持 補 修 費	117,532	1.8	106,850	1.6	10,682	10.0
扶 助 費	815,656	12.2	767,013	11.6	48,643	6.3
補 助 費 等	1,124,902	16.8	1,070,350	16.1	54,552	5.1
普 通 建 設 事 業 費	682,748	10.2	787,613	11.9	▲ 104,865	▲ 13.3
災 害 復 旧 事 業 費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
公 債 費	579,309	8.7	547,436	8.3	31,873	5.8
積 立 金	31,797	0.5	32,287	0.5	▲ 490	▲ 1.5
繰 出 金	625,738	9.4	600,849	9.1	24,889	4.1
予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合 計	6,680,000	100.0	6,631,000	100.0	49,000	0.7

歳出予算の性質別構成



平成29年度川島町特別会計等予算

(特別会計・公営企業会計)

(単位：千円、%)

会 計 名	平成29年度	平成28年度	増減額	伸率
国民健康保険特別会計	3,087,000	2,846,230	240,770	8.5
学校給食費特別会計	77,400	79,800	▲ 2,400	▲ 3.0
下水道事業特別会計	385,000	399,000	▲ 14,000	▲ 3.5
介護保険特別会計	1,623,000	1,571,974	51,026	3.2
後期高齢者医療特別会計	184,000	177,476	6,524	3.7
水道事業会計	646,897	702,965	▲ 56,068	▲ 8.0
合 計	6,003,297	5,777,445	225,852	3.9

(参考)

(全会計合計)

(単位：千円、%)

会 計 名	平成29年度	平成28年度	増減額	伸率
一 般 会 計	6,680,000	6,631,000	49,000	0.7
特 別 会 計 公 営 企 業 会 計	6,003,297	5,777,445	225,852	3.9
合 計	12,683,297	12,408,445	274,852	2.2

6 その他

平成29年度 当初予算 道路工事関係

■農地費・・・・・・・・・・4件 66,650,000円

○農道整備

- ・飯島排水路脇道路整備工事 約250m
※平沼地内 県道鴻巣・川島線東側の飯島排水路脇を250m施工 新規

○排水路整備

- ・出丸専用水路整備工事 約250m
※飯島地内 県道平沼・中老袋線から西へ平成27・28年度で230m施工済みであり、更に西方向へ250mを施工 継続
- ・平沼西排水路整備工事 約100m
※圏央道川島ICと県道鴻巣・川島線の間にある平沼地内の排水路を約100m整備 新規
- ・東野用水路整備工事 約130m
※三保谷宿地内、県道日高・川島線東側に位置する用水路約130m整備 新規

■道路維持費・・・・・・・・・・9件 66,622,000円

○道路(舗装)整備

- ・町道4191号線 舗装補修(オーバーレイ) 約150m 上伊草地内
※伊草小学校と国道254号線の間 約150mを補修 新規
- ・町道1-5号線 舗装補修(切削オーバーレイ) 約380m 平沼地内
※圏央道北側側道、町道1-23号線交差点から東へ約380mを補修 継続
- ・町道4029号線 舗装新設 約160m 上八ツ林地内
※上八ツ林道上集会所1本東側の路線で改良済道路 約160mを舗装 新規
- ・町道2015号線 舗装新設 約140m 松永地内
※八枝神社から北側に延びる路線で改良済道路 約140mを舗装 新規
- ・町道1-16号線 舗装補修(切削オーバーレイ) 約100m 上小見野地内
※市野川大橋南側「みどりの道」 約100mを補修 継続
- ・町道3236号線 舗装補修(オーバーレイ) 約107m 上伊草地内
※三井サンライフ伊草の北側に位置する道路 約107mを補修 継続

○路肩補修 土留を設置し、道路肩の補修を行う

- ・町道3171号線 土留設置 約180m 上伊草地内
※伊草用水路沿い 中廓集会所から東へ約180mを整備 新規
- ・町道3247号線 土留設置 約30m 上伊草地内
※中伊川沿い 三井サンライフ伊草南側を約30m整備 継続

○橋梁修繕 長寿命化修繕計画に基づき、橋梁を補修し延命化を図る

・谷中橋修繕 小見野地内

※市野川に架かる1橋 塗装及び橋面舗装の打換え等を補修 新規

■道路新設改良費・・・・・・・・・・7件 114,310,000円

○道路改良

・町道4088・4094号線 道路改良 約220m 平沼地内

※川島ドライブイン食堂南側道路 約220mを拡幅整備 継続

・町道3557号線 道路新設 約530m 中山地内

※白金工業(株)北側 約530mの道路を新設 片側歩道(2.5m)付 継続

・町道1-14号線 道路整備 約290m

※東大塚集落前の道路 約290mを拡幅し、歩道(2.5m)を整備 継続

○側溝整備

・町道3236号線 側溝整備 約100m 上伊草地内

※三井サンライフ伊草北側道路 約100mの片側側溝を整備 継続

・町道3178号線 側溝整備 約100m 上伊草地内

※埼玉懸信用金庫川島支店北側道路 約100mの片側側溝を整備 新規

・町道4430号線 側溝整備 約100m 吉原地内

※県道川越・栗橋線より南側へ延びる町道 約100mの片側側溝を整備 継続

・町道1-9号線 側溝整備 約60m 牛ヶ谷戸地内

※石川修理工場南側道路で県道川越・栗橋線に接続する町道約60mの片側側溝を整備 新規

■河川費・・・・・・・・・・2件 15,100,000円

○排水路整備

・馬場排水路 水路整備 約50m 出丸中郷地内

※円福寺脇を流れる馬場排水路に接続する水路 約50mを整備 継続

・中山小学校東側水路

※中山小学校東側周辺及び校庭内に約160mの水路を整備 継続